

アル・アクサ洪水第610日目：アブ・オベイダの厳しいメッセージ | マドリーン号がガザに接近 | サブラでの虐殺

Palestine Chronicle、2025年6月7日、脇浜義明訳



イスラエルはガザで新たな「援助」虐殺を行った。(Photo: via QNN)

主要事項

- *イスラエル軍は相変わらず避難民と病院を標的に攻撃を続けて、パレスチナ人を殺害と負傷をさせている。
- *飢餓の広まりの中、UNRWAは自分たちの使命に基づき、他の国連機関と協力してガザへ援助物資を届ける準備が整っていると述べた。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以来続いているイスラエルのガザ攻撃で、54,510人のパレスチナ人が死亡し、124,901人が負傷した。

最新情報

6月8日 3:06am (パレスチナ時間)

- *パレスチナ・メディア：ハーン・ユニス東のマワシ地区にある避難民テントへのイスラエル無人機の攻撃で数人のパレスチナ人が負傷した。
- *パレスチナ・メディア：イスラエル機がガザ市東部のアットゥファーフ地区の北東部を爆撃した。

6月8日 12:44am

- *パレスチナ・ムジャヒディーン運動：創設者アサド・アブ・シャリア事務総長が死亡した。これはシオニストの暗殺犯罪だ。

*アル・ジャジーラ：ガザ保健省の事務局長はガザ回廊が、ジェノサイドと民族浄化での犯罪で、大量死の危機に近づいていると述べた。民族浄化は入植地建設のための軍事目的である。ガザ回廊の病院では医薬品と電力が欠乏し、燃料も少ない。イスラエル占領軍は系統的に医療システムを破壊し、それを強制移住に利用している。ガザ回廊は3か月間以上イスラエルが人為的に作り上げた飢饉に見舞われている。

*アル・ジャジーラ：病院関係者の報告では、今日明け方からのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、パレスチナ人81人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：「自由の船団」連合のメンバーは、マドリーン号は「ガザ封鎖を突破し、ガザへの人道回路を開くために7日間航海している」と述べた。

6月7日 10:30 pm

*パレスチナ・クロニクル：昨日レバノンのニュース・ネットワーク『アル・マヤディーン』が報道したところによると、イランはイスラエルから膨大な機密情報文書を入手した。これは、イスラエルにとって、史上最悪の安全保障の破損である。

6月7日 9:46 pm

*アル・ジャジーラ：ナセル総合病院の医療関係者によると、ハーン・ユーニス西部マワシ地区の難民テントがイスラエル無人機に攻撃され、1人が死亡し、何人かが負傷した。

*イスラエル・メディア：イスラエル民主党の指導者ヤイル・ゴランは「ガザ戦争は終わりのない長い戦争だ。直ちに終結し、人質返還交渉を行うべきだ」と言った。

*米国務省：ルビオ国務長官がフランスの外務相と中東情勢について電話会談し、その中で米政府はイスラエルのハマス殲滅作戦をし、人質全員解放に尽力する姿勢を繰り返した。

*パレスチナ・クロニクル：ネタニヤフ首相がパレスチナ抵抗勢力を抑えるために第三勢力（軍閥犯罪者グループ）を利用することを必死で隠蔽しようとしたにも関わらず、魔神が瓶から出てしまった。ことわざにある「悪い変化」が将来彼を苦しめることになるだろう。イクバル・ジャッサトの論文を読みたい。[\(Iqbal Jassat, "Netanyahu's Latest Gamble: Third-Force Headed by Criminal Gang Leader Abu Shabab", Palestine Chronicle, June 7, 2025\)](#)

*イスラエル・メディア：人質マタン・ツァンガウケルの母親は、この悪夢は耐えられないと述べ、息子が命の危険にさらされていると言った。もし息子は生きて戻った来なかったから、ネタニヤフの手は息子の血で汚れるだろうと言った。

6月7日 8:46 pm

*イスラエル・メディア：イスラエル公共放送（カン）イスラエル軍が拉致された兵士マタン・ザンガウケルを救出しようとしなかったと報じた。これは、カッサム旅団がザンガウケルと仲間の人質がガザのどこかでイスラエル軍に包囲されていると述べたことを確認して報じたものである。またチャンネル12も、治安当局筋が「捜索して人質を救出する試みがあったとは聞いていない」と述べたことを報道した。しかし、カンもチャンネル12も、軍が人質家族会と直接連絡を取り合い、新たな情報があればそれを家族会に報告していると述べている。ところが、マタン・ザンガウケルの家族は治安当局からの公式連絡はまだないと言っている。ハアレツによれば、ハマスが公開した息子の写真の流布を家族が許可したという。

6月7日 8:41 pm

*アル・カッサム旅団：我々は、昨日、ハーン・ユーニス南東部のムルタジャ地区でトンネルに入った6人のイスラエル軍歩兵部隊に対してトンネルを爆破し、死傷させた。

*PFLP：パレスチナ解放人民戦線（PFLP）はガザに向かうマドリーン号の活動家に対するシオニストの脅威に警告を発した。もしマドリーン号の活動家にイスラエルが攻撃したら、米国政府が直接的に責任があると述べた。

*アル・ジャジーラ：自由の船団に参加している医師がイスラエル軍の暴力的攻撃が予想されると述べた。ガザへ向かうマドリーン号の活動家を保護する国際的な調整が行われている。

6月7日 6:51 pm

*ユニセフ報道官：国連児童基金（ユニセフ）の報道官はガザを現実の地獄だと述べ、状況は刻々と悪化していると言った。今は女性と子どもにとって最悪のときだと言った。

*マアリブ紙：元首相のエフード・オルメルトは、「イスラエル政府はネタニヤフが率いる犯罪集団だ」と述べた。

*アル・ジャジーラ：米国の副大統領は、イスラエルは意図的にパレスチナ人全部を殺そうとしているのではないので、ジェノサイドではないと言った。

*パレスチナ・クロニクル：今日アル・カッサム旅団のアブ・オベイダが特定した人質はマタン・ザンガウケルである——彼は10月7日に捕らえられ、2024年に公開された映像の中でネタニヤフ首相を非難し、劣悪な環境について語った人物である。

*アル・カッサム旅団：アル・カッサム旅団は人質兵士マタン・ザンガウケルの写真を公開した。ベッドで治療を受けている写真であった。アル・カッサム旅団のアブ・オベイダ報道官は、前に、マタン・ザンガウケルがいる場所をイスラエル軍が包囲して攻撃しているので、マタン・ザンガウケルの身が危険になっていると警告をしたことがあった。

*ハマス声明：イード・アル・アドハー祭りの間もイスラエル占領軍が住宅を爆撃し住民虐殺をエスカレートしているのは、まさに絶滅戦争の継続である。

*アル・ジャジーラ：ガザの病院の医療筋の報告によると、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で66人のパレスチナ人が死亡した。

*イスラエル・ハヨム紙：首相府の人質・行方不明者問題調整官のガル・ヒルシュは、現在の任務を自分の人生で最も困難な任務だと述べ、失敗感を感じていると言った。一人を残して、その人以外のすべての人質を取り返しても、やはり失敗感を感じるだろうと言った。

6月7日 5:23 pm

*パレスチナ・クロニクル：フランスの対テロ担当検察官は、ガザへの人道支援物資の搬入を妨害した容疑で告訴されたフランス系イスラエル人を、ジェノサイド及び人道に対する犯罪容疑で捜査を開始した。

*アル・クッズ旅団：我々はハーン・ユニス北東の東部セクター方面へ侵攻してきた占領軍兵士と車両に砲撃した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍がガザ回廊中部のザワイダのアドゥラ・スタジアム付近の避難民テントを砲撃し、パレスチナ人2人が死亡し、数人が負傷した。

*パレスチナ・クロニクル：今日、アル・カッサム旅団は、現在イスラエル軍が包囲して攻撃している場所は人質のマタン・ザンガウケルが拘束されているところだという警告を出した。同旅団のアブ・オベイダ報道官は厳しい口調で、敵はザンガウケルを生きて取り戻すことができないだろうと言った。

*アル・ジャジーラ：アッシファ病院の医療筋の報告では、イスラエル軍のガザ回廊北部のジャバリア・アンナズラへの砲撃でパレスチナ人8人が死亡した。

6月7日 3:22 pm

*アル・ジャジーラ：マドリーン号に乗船している欧州議会の議員は船がガザに近づきつつあり、イスラエルの攻撃が予測されると連絡してきた。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊の病院からの報告によると、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で56人のパレスチナ人が死亡した。

*WHO：世界保健機関（WHO）はガザの医療体制が崩壊しつつあると警告を発した。ナセル総合病院とアル・アマル病院が操業停止の危険に直面している。ガザ回廊北部の病院は全部操業停止したと報道されている。

6月7日 2:27 pm

*ガザ保健省：イスラエル占領軍は国際機関が病院用に備蓄された燃料施設へ近づくことを妨害している。燃料へのアクセス妨害は病院の業務停止につながる。病院に備蓄されている燃料は僅か3日分である。

*アル・ジャジーラ：ガザの医療救助ディレクターは、病院は医療関係物資の不足で業務が不完全で、怪我人の命を助けるのが困難になっていると言った。国際機関が医療物資と薬品のガザ搬入に力を尽くすことが求められる。北部の病院はすべて完全に破壊されたか、重大な損傷を受けている。

*アル・ジャジーラ：ナセル総合病院の医療者の話では、ラファ市東の救援物資配給センター付近で、イスラエル軍の発砲でパレスチナ人が8人死亡した。

*アル・ジャジーラ：アル・アクサ殉教者病院の医療者の報告では、イスラエル軍のデイル・アル・バラフ市の東部へのイスラエル軍の砲撃で、パレスチナ人が1人死亡し、他に数人負傷した。

*ガザ保健省：占領軍がハーン・ユニスのアル・アマル病院付近を危険な戦闘地域に指定したために、病院へ行くことが不可能になった。患者や怪我人がアル・アマル病院へ安全に行けるように安全通路を設けるように関係団体に要請する。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユニス市の西の避難民テント村へイスラエル軍が銃撃し、数人のパレスチナ人が負傷した。

*ガザ市民防衛団：イスラエル軍の砲撃で少なくとも6人の子どもが死亡し、これでこの砲撃で死亡した人の数は30人以上となる。また負傷者の数は50人以上である。アッサブラの民家に2発のミサイルが撃ち込まれ、砲撃によって車両3台が火災になった。生存者救出と破壊された家の瓦礫の中から遺体を回収する努力をしているが、我々の能力には限界がある。たぶん、家の住人は全部死亡しているであろう。

6月7日 11:44am

*アル・ジャジーラ：アル・アハリ・バプティスト病院の医療者の報告によると、ジャバリヤ難民キャンプの西部へのイスラエル軍の砲撃で、3人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：ガザ野戦病院の院長は、ガザの人々が生き延びるためには戦争を終結するしかないと言った。イスラエル占領軍はガザ回廊の北から南まであらゆる避難民テントを砲撃している。

*UNRWA：UNRWAはイスラエルのUNRWA批判と妨害に対し、繰り返しその証拠を求め、活動への協力を求めてきた。UNRWAは自らの使命の遂行を宣言し、他の国連機関と協力してガザを救援する用意があることを表明した。

*アル・ジャジーラ：ガザ封鎖を突破しようとしているマドリーン号に乗船している活動家は、自分たちはガザに援助物資を届けようとしており、イスラエルが国際法違反をしていると言った。世界が20か月間もガザ・ジェノサイドに対して沈黙してきたのは嘆かわしいことだ、この航海は世界がガザの人々の側に立つ必要を訴えるメッセージだ、と述べた。

*ネタニヤフ首相府：首相府は、ガザ回廊での特別作戦で、タイ人「拉致被害者」ナタポン・パノムケアンの遺体を発見したと発表した。ナタポンは2023年10月7日にニール・オズから「拉致」され、監禁中にアル・ムジャヒディーン旅団によって殺害されたと報じられている。

*アル・ジャジーラ：ガザの病院筋の報告では、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、34人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：ナセル総合病院の医療者の報告によれば、ラファ市西の米国民間会社の援助物資配給センター近くで、イスラエル軍の発砲で6人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：ガザの医療救援協会は、慢性疾患を患っている人が350,000人おり、早急な治療が必要であると言った。

6月7日 8:49am

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の医療者の報告によれば、ラファ市西の援助物資配給センター付近でイスラエル軍の発砲で5人のパレスチナ人が死亡し、他に数人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の医療筋の報告によれば、イスラエル軍がガザ市西部の民家を砲撃し、パレスチナ人1人が死亡し、数人が負傷した。

6月7日 8:43am

*パレスチナ・メディア：情報によれば、イスラエル占領軍がガザ回廊南部で住宅ビルを解体している。

6月7日 8:40am

*パレスチナ・メディア：情報によれば、イスラエル軍戦闘機がガザ市西部のアッシーファ病院付近の民家を爆撃した。

6月7日 4:13am

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊北西部の町 Beit-Lahia へ激しい砲撃が続いている。

6月7日 4:11am

*イスラエル・メディア：イエメンからイスラエルへ向かってミサイル1発が発射されたことが検知された。

6月7日 4:09am

*パレスチナ・メディア：情報によれば、占領軍はガザ市東部で住宅の解体を行っている。